

平成 30年 9月の概況予想

品目	主要産地	前年実績	本年計画	本年予想		産地動向
				数量	単価	
バナナ	フィリピン エクアドル	110	100	○	○	レギュラーの作柄状況は良好だが、高地栽培の甘熟王は、生育期の天候不順の影響から前年を下回る入荷見込み。エクアドル産は、順調な入荷見込み。 予想価格 レギュラー ¥2,800
パイナップル	フィリピン	14	10	△	◎	完熟系パイナップルの「スウィーティオ」・「甘熟王」主力の入荷も、産地の天候不順の影響から前年を下回る入荷見込み。7玉中心予想。 予想価格 ¥2,600
レモン	チリ	12	13	○	○	チリ産は、140玉～165玉中心の小玉傾向で順調な入荷見込み。 予想価格 140玉 ¥6,800
オレンジ	オーストラリア	22	23	○	○	オーストラリア産ネーブルは、56玉～72玉中心の大玉傾向で、順調な入荷見込み。 予想価格 88玉 ¥5,500
グレープフルーツ	南アフリカ	9	10	○	○	南アフリカ産は、スタールビーを主力に順調な入荷見込み。40～45玉中心。 予想価格 南アフリカ産 40玉 ¥3,800
キウイフルーツ	ニュージーランド	8	6	△	○	ニュージーランド産(サンゴールド、グリーン)の入荷。サンゴールドは大玉中心で順調な入荷見込み。グリーンは、全体量が品薄傾向にあり、サイズによっては欠品の可能性が懸念される。 予想価格 ゴールド ¥2,600